

## 信州プラスチックスマート運動

長野県は、県民1人1日あたりのごみ排出量の少なさが全国一位です。しかも4年連続です。素晴らしいですね！

ところで、ごみと言えば、近年プラスチックごみによる海洋汚染など自然界への影響が懸念されています。

長野県に海はありませんが、日本一の長さを誇る信濃川を始め多くの河川があります。「海洋ごみの7割は川から流れてくる」といったデータもあり、けっして人ごとではありません。

そこで、上流県として、「環境にやさしい長野県」をめざし、「信州プラスチックスマート運動」の取り組みを進めています。

具体的には、次の3つの「意識した行動」を呼びかけています。

### その1 意識して「選択」

レジ袋やストローなど、必要でない時は断りましょう。

### その2 少しずつ「転換」

マイバック、マイボトル、詰め替え製品など使ってみませんか。

### その3 分別して「回収」

必要なプラスチックは使ってもいいんです。でも、使い終わったら、住んでいる市町村のルールに従って分別して回収へ。

どうですか？できそうな気がしませんか？

プラスチックは私達の生活になくてはならないものです。

賢く付き合っていきたいですね。

詳しいことは、以下をご覧ください。(URL)

<https://www.pref.nagano.lg.jp/haikibut/kurashi/recycling/shigen/purasuma.html>